

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年3月30日（土）9時00分～11時30分	天気	晴れ 22.5℃ 46%	
参加者	浅川、開沼、川口、黒岩、白川、平野、本田			計7名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	発電機、電動ドリル			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	—		川口、白川、平野	
区域	A地区イヌシデ広場			
作業内容	①スウェーデントーチ作り			



各々の工程に分かれ、息の合った作業の様子



着火剤を置く穴開けと、縦挽き位置の目印付け



チョークで縦挽き深さの目印を付ける



材が動かないように、枝に全体重をかけて押さえる

次回の予定：定例活動9:00～
 4月6日（土）イヌシデ広場集合
 4月13日（土）イヌシデ広場集合
 イベント：
 4月20日（土）2024年度通常総会
 5月 クレマチスフェア(予定)、緑の祭典
 ☆ボランティア募集・経験不問☆
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中
 から好きな日の午前に参加可。活動日
 の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス
 ●上大島キャンプ場からGW向けにスウェーデントーチの注文が入ったので、作業チームに声を掛けて臨時作業を実施した。季節外れの暖かさでやや汗ばみながらも、気持ち良く、健康的に、身体を動かすことができた。
 ●春の嵐の影響も手伝って、森林内ではナラ枯れによる枯損木の落枝や倒木が相次いでいる。倒木した樹木は驚くほどに根を張っておらず、電線に寄りかかっていた。周辺道路や散策路での人災を引き起こす懸念もあり、積極的な高齢樹の伐木も検討課題としたい。
 ●コブシやムラサキケマンが満開を迎え、羽虫も飛び始め、賑やかになってきた。植樹した苗木からも萌芽が始まり、生命の息吹を感じた。 以上